モードメニューについて

『超執刀 カドゥケウス』では物語を楽しむストーリーモードと、ストーリーモードでクリアした手術を何度でもプレイできるオペレーションモードのふたつを楽しむことができる。モードメニュー画面に表示されるNEW GAME、LOAD GAMEはストーリー、OPERATIONはオペレーションモードを遊ぶ際に選択する。それぞれのモードメニューについては以下を参照。

■モード説明



❶ NEW GAME
ストーリーモードを新規ではじめる際に選択。

❷ LOAD GAME
ストーリーモードでセーブしたデータをロードする際に選択。

❸ OPERATION
ストーリーモードでクリアした手術を再度プレイする際に選択。データを初期化しない限り、一度登録された手術は選択することが可能だ。

画面の種類

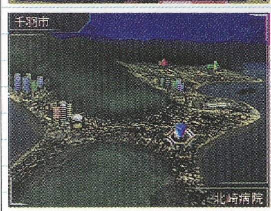
ゲーム中は、おもにイベント画面と手術画面、手術終了後に得点が表示されるランク画面の3つで構成されている。イベント画面では、上画面でストーリーが進行し、下画面には現在地が表示されるが、この画面では下画面をタッチするかAボタンを押して会話を進める以外、とくに何かをする必要はない。3つの画面の中で見方をしっかり覚えておかなければならないのは、手術画面。詳しい見方は次ページを参照。

■イベント画面

上画面



下画面

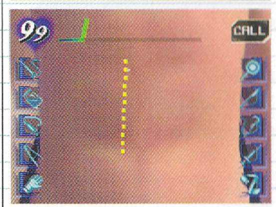


■手術画面

上画面



下画面



■ランク画面

下画面



手術画面の見方

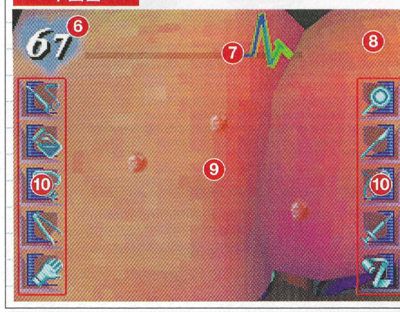
本作のメインは、なんといっても手術。全37の手術をひとつひとつ成功させなければ、物語のラストを知ることはできない。そのためには、プレイヤーの戦場となる手術画面の見方をしっかりと覚えておくことが重要だ。手術画面には、患者を生かすための貴重な情報が至るところに表示されている。どこになんの情報が表示されているのかを覚え、COOLな執刀を行なおう。

■手術画面の説明

上画面



下画面



❶ OPERATION SCORE
執刀中の手術の得点。手術の進行状況に準じて加算されていく。MISSしても減算はされない。

❷ MISS LIMIT
各手術でミスを許される回数。ミスを1回するたびにカードが1枚減り、20枚のカードがすべてがなくなるとゲームオーバーとなってしまう。どの手術においても一律20枚。

❸ TIME LIMIT
各手術に設定された制限時間。タイムが00：00：00になるまでに手術が終了しなければゲームオーバー。手術中に制限時間がかわることもあるので、つねに気を配っておくこと。

❹ 手術助手
その手術の助手を務める人間。

❺ 情報
手術助手から発せられる情報。執刀に関する注意点や患者の状態、つぎに何をすべきかの情報が表示される。

❻ バイタル
患者のバイタル（生命値）、いわゆるヒットポイントのようなもの。患者の状態にもよるが、基本的に最大値は99。この数値が0になるとゲームオーバー。

❼ 心電図
バイタルを図化したもの。バイタルが21以上あれば緑色で、20以下になると黄色で表示される。

❽ コールサイン
助手からアドバイスや新しい情報があると、画面の場所に出現。コールサインがでたらCALLマークのでた部分をタッチするか、Aボタンを押して話を聞き終えないと、処置を続けることができない。会話を進めている際は基本的に時間が止まるが、希にタッチしなくても自動的に話が進むことがある。その場合は時間も進んでいることを覚えておこう。

❾ 術野
手術を施す人体。オペレーションフィールドともいう。

❿ 手術パレット
各手術器具のアイコン。アイコンをタッチすることでその器具を手に持つことができる。各器具の詳細は10ページ以降を参照。